

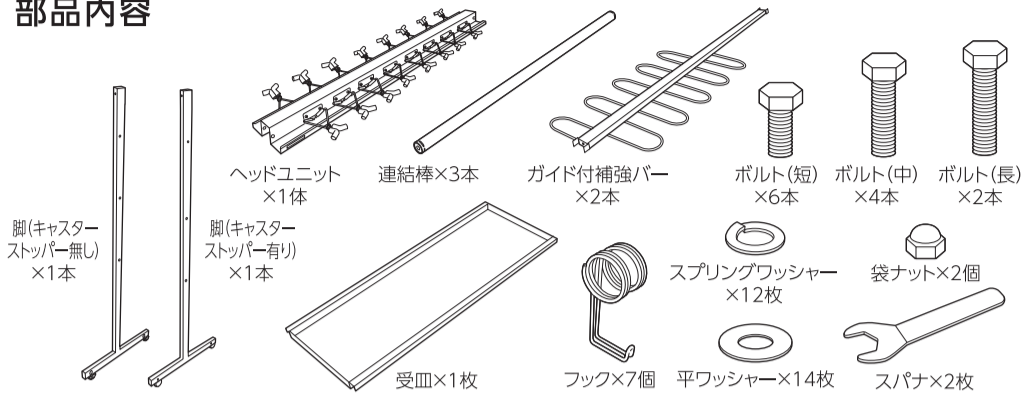
このたびは、「モップハンガーヘッドホールドFW16」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。安全にお使いいただくため、ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

**⚠️ ご注意**

本品を安全にお使いいただくために、下記の項目を必ずお守りください。

- 安全のため、組み立て作業は2人以上で行ってください。
- 組み立ての際は、金属や樹脂の端面でケガをしないようご注意ください。
- 製品の上に乗ったり、もたれ掛けたりしないでください。ケガをしたり、製品が破損する恐れがあります。
- 受皿の均等分布での耐荷重は約10kgです。それ以上の重い物は載せないでください。傾斜面や凹凸のあるところでは使用しないでください。
- 火気の近くでは使用しないでください。
- 製品の用途以外の使用はしないでください。
- 必ず屋根のある場所に設置し、直射日光や雨を避けてください。
- 乱暴な扱いや不適切な設置はしないでください。故障や破損の原因になります。
- 本体が水平に保てる場所でお使いください。凹凸の多い床面や傾斜のある場所では使用上支障をきたす恐れがあります。
- 通行の妨げにならない場所に設置してください。製品と接触してケガや事故の原因になります。
- 製品を使用する際や、お手入れの際は手指をはさんだりケガをしないようご注意ください。
- 移動の際はキャスターのロックを解除してください。転倒、破損の恐れがあります。
- 製品に清掃用具以外のものや、極端に重いものを掛けないでください。転倒、破損の恐れがあります。
- 製品の分解、改造は絶対にしてしないでください。

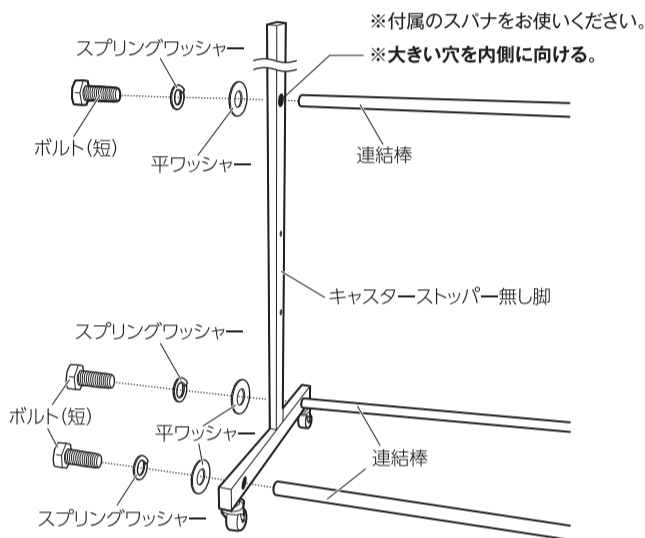
**部品内容**



**組み立て方**

**① 脚(キャスター・ストッパー無し)に連結棒を取り付けます。**

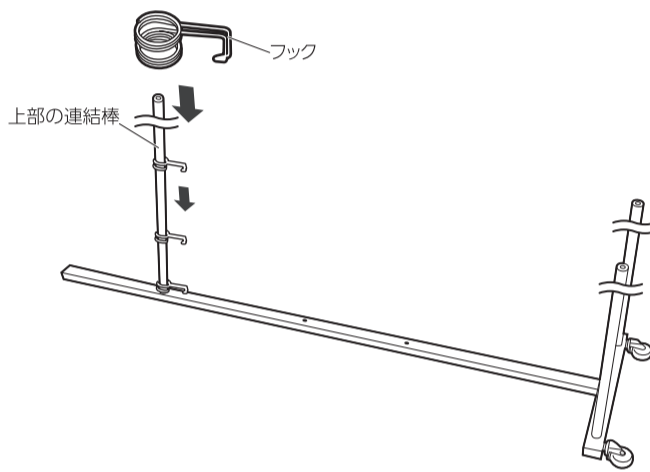
脚(キャスター・ストッパー無し)の側面の穴(3ヶ所)へ、連結棒(3本)を差し込み、スプリングワッシャーと平ワッシャーを通したボルトで仮止めします。



**② フックを取り付けます。**

①で仮組みしたものを寝かせ、上部の連結棒へ、フック(7個)を通します。

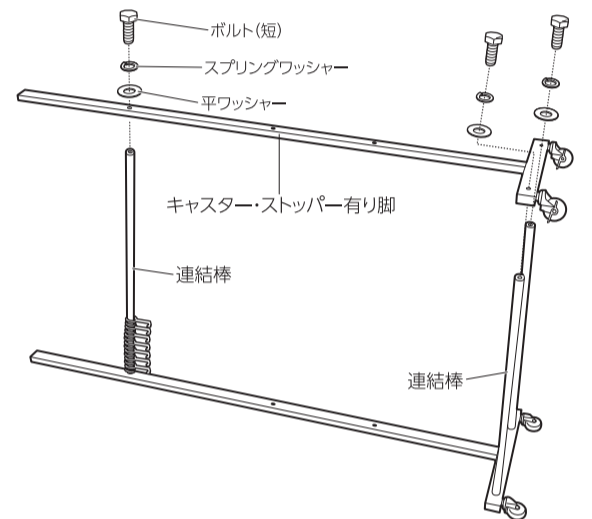
※フックの向きは、用途に合わせてください。



**③ 脚(キャスター・ストッパー有り)を取り付けます。**

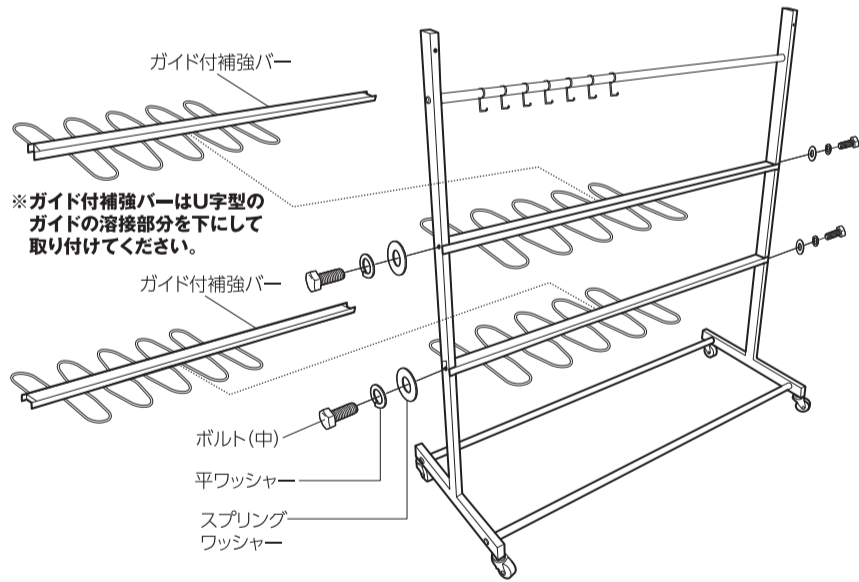
脚(キャスター・ストッパー有り)の側面の穴(3ヶ所)へ、連結棒を差し込み、スプリングワッシャーと平ワッシャーを通したボルト(短)で仮止めします。

※付属のスパナをお使いください。



**④ ガイド付き補強バーを取り付けます。**

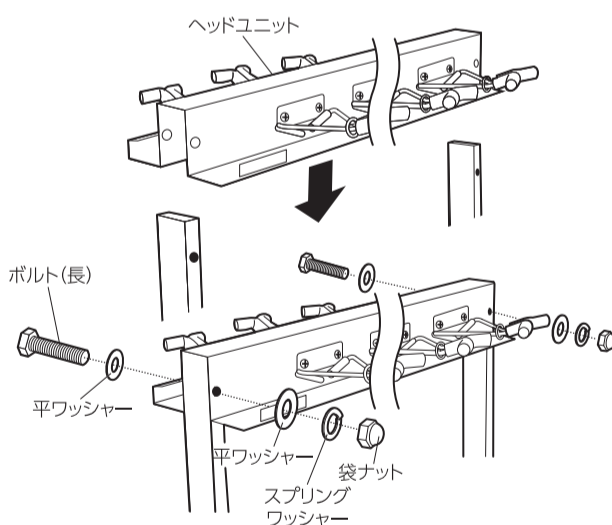
本体を起こしてガイド付き補強バーを図の様にセットし、側面の穴(各2ヶ所)にボルト(中)・スプリングワッシャー・平ワッシャーを通した状態で仮締めしてください。 ※付属のスパナ(2本)をご使用ください。



**⑤ ヘッドユニットを本体に上から差し込みボルトで固定します。**

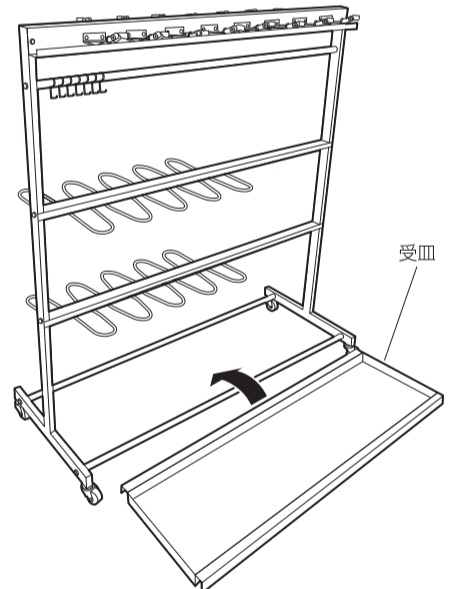
平ワッシャーを通したボルト(長)を左右の穴に貫通させ、反対側から平ワッシャー・スプリングワッシャー・袋ナットで仮締めしてください。

※付属のスパナ(2本)をご使用ください。



**⑥ 受皿を取り付けて完成。**

付属のスパナで、すべてのボルト・袋ナットを強く締め直した後、受皿を本体下部の連結棒に乗せて完成です。



**機能の説明**

**スライド式フック**

左右へスライドが可能。モップなどの柄の邪魔にならないところで小物を吊り下げることができます。

**アーム型フック**

モップ自身の重みを、モップをつかむ力へ変えるフック。首振りタイプの大型モップが、最大16本まで、収納出来ます。

**ガイド付補強バー**

モップ同士の干渉を防ぎ、最大8本の首振りタイプの大型モップがホールドできます。

**受皿**

受皿は簡単に取り外しができ、溜まった水の処理や清掃が、容易にできます。

**キャスター**

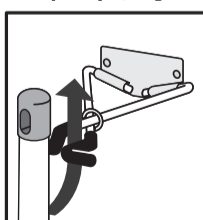
ストッパー付キャスターで運搬・設置(固定)が思いのままです。

**各部の使用法**

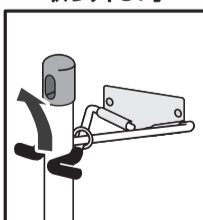
**アーム型フックの使い方**

アームを押し上げるように挟み込むと、モップの自重でアームがモップをつかみます。

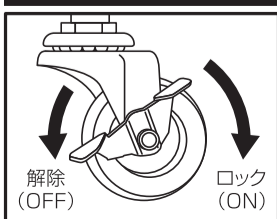
**吊り下げ時**



**取り外し時**



**キャスターの使い方**



使用目的に合わせて下記の図の通り操作してください。 ※左脚のみストッパー付

**お手入れ方法**

※中性洗剤以外の洗剤や薬品などを使用されますと、表面の劣化や破損の原因になる恐れがありますのでご注意ください。

**●ヘッドユニット部**

本品は、摩擦力を利用してホールド性を持たせています。ゴミ・ホコリや油分などの付着によりホールド性が低下してきた場合は、バンド部を中性洗剤で拭き取り、付着したゴミ・ホコリや油分を除去してください。

**●本体・フレーム部**

柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を水または、ぬるま湯で薄めたものを布に含ませ表面を拭きます。きれいに汚れが拭き取れた後、乾いた布で拭きをして水気を取ってください。

⚠️ ご注意: 拭き取る場合は、ガソリンやベンジンなどの強い溶剤は使用しないでください。樹脂部分に変形や変色の恐れがあります。



本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-5-29 TEL 06(6541)3333 FAX 06(6531)2323  
 東京本社 〒272-0142 千葉県市川市欠真間1-8-23 TEL 047(358)1151 FAX 047(358)7658  
 名古屋支店 TEL 052(324)8331 FAX 052(324)8335 横浜営業所 TEL 045(958)1370 FAX 045(958)1371  
 札幌営業所 TEL 011(862)5901 FAX 011(862)1944 広島営業所 TEL 082(239)1551 FAX 082(239)1552  
 仙台営業所 TEL 022(236)9395 FAX 022(236)8190 福岡営業所 TEL 092(433)7515 FAX 092(433)7565  
 埼玉営業所 TEL 048(669)3115 FAX 048(669)3118

お客様相談室 TEL 0120-581-298  
 受付時間 9:30~12:00、13:00~17:00月曜~金曜(祝日を除く)

ホームページアドレス <https://www.teramoto.co.jp/>